討議資料

秋よしかず後援会 会報
2026年９月版

秋（あき）よしかず



Facebook

Instagram

つなぐ！つなげる!! 秋よしかず

実績　地域のみなさまからいただいた声を県政へ！

- **神栖市への特別支援学校「完全新設」の決定！**
  （県議会における提言により、独立した特別支援学校の設立を後押し）
- **閉鎖していた港公園展望塔再開を実現させ、照度改善のための照明 LED 化・長寿命化を実現！**

声をカタチに！実行するため現場主義を貫きます！

秋よしかず現場主義の継続宣言

1 生命（いのち）を守る救命医療体制の拡充

1. 迅速な救急搬送体制の構築と地域医療基盤の維持・確保

- 産業豊かなこのまちの安全と市民の安心を守るため、偏在する医師・医療体制の改善を、県に対し引き続き強く要請します。
- 市と県が地域医療に対して連携できる環境を整備し、管内の救急病院（小山記念病院、神栖済生会病院、白十字総合病院、鹿嶋ハートクリニック）の充実化を推進し、主要救急・急性期医療機関の体制強化を加速させ、市民のいのちを守ります。





2. 医師、看護師、医療スタッフの人材確保

- 鹿行医療圏における医師不足解消に向け、医療・看護の育成、人材教育研修環境の充実と医療機関への積極支援の推進に務めます。

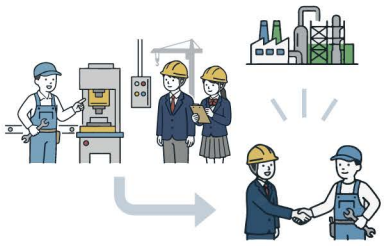
3. 看護師など、働きやすい職場環境の整備

- 看護師など医療従事者の、出産・子育て期の離職を防ぐ「病院内保育所運営費補助」の拡充を目指します。
- 「定着促進コーディネーター」の派遣により、労働環境改善と継続して働き続けられる職場づくりを支えます。



2 地域の特色を活かしたキャリア教育と人材育成

- 地元鹿島臨海工業地帯（170社超）を支える様々な技術者・職人育成に向け、官民連携のインターンシップや説明会を強く推進します。
- 高校生が地元企業の技術や知識に触れ、様々な職種に挑戦できる職業教育環境を整備します。



3 我々を育てていただいた方々（世代）への恩返し

- 長年地域を支えてくださったシニア世代が、住み慣れた神栖市で元気に安心して暮らし続けられるために、福祉設備の充実化や、シニアスポーツへの支援を推進し、健康を育むまちを目指します。



市民の**「命」**と**「日常」を守る！**これが私が掲げるの最重要課題です。**「現場なき政策は机上の空論」**という信念のもと、**直接市内各地を歩き**、地域という「現場」の**切実な声を県政に届け**、神栖市民のためになる**「意味のある政策」**を引き続き追求していきます！

4 農業・漁業・水産業への支援拡充

1. 燃料・資材高騰に直面する事業者に向けた県独自の支援策要請



- 加温用燃料・資材価格高騰に対し、施設園芸農家や地元事業者が営農を継続できるよう、更なる県独自の支援策を強く要請します。

2. ピーマン生産高日本一の維持と病気対策・支援促進

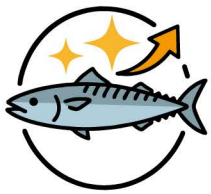


- 全国に誇る「神栖のピーマン日本一」の生産体制を守るため、最新の病害虫対策技術の導入支援と、生産基盤の強化を推進します。

3. 漁業・水産業の活性化とブランド化・人材育成支援



- 沿岸漁業の安定経営に向けた燃油支援や、安全な水揚げ・出荷のための漁港施設整備・湾内漂砂対策を推進します。
- 漁港周辺道路の整備を促進します。
- 漁業・水産業の魅力を様々な方に知ってもらうための広報支援を推進し、更なる新規就労者の確保・定着を目指します。
- 水産業の経営維持と事業安定化を図るため、県による光熱費の補助を拡大推進します。
- 「常陸乃国まさば」等の養殖事業・ICT 導入支援や、収入アップを目指したスタートアップ支援を推進します。



地域の身近な困りごと、お聞かせください!!



つなぐ！つなげる!! 秋よしかず

現場主義、対話主義で
地域の声をダイレクトに県政へ

5 安心安全のインフラ整備の更なる推進



1. 通学路の安全確保と防犯・防災インフラの更新

■ 子どもたちの安全を守る通学路の点検・整備と、時代に合わせた地域防犯灯設置・除草対策の計画を推進します。

2. 排水環境の更なる整備促進



■ 近年の豪雨に対応した、排水路・雨水へのインフラの整備促進を更に加速させ、地域住民の生命と財産を、浸水被害から守ります。

3. 沿岸部のリスク想定・危険区域の指定の見直しと憩いの場の整備

■ 沿岸部の津波・高潮・風砂対策や、時代に合わせたリスク想定・危険区域指定の見直しなど、市民を災害から守る取り組みを推進します。

■ 工場夜景やデートスポットとして、観光拠点となっている「港公園」の更なる安全確保を目指し、市民の憩いの場を守ります。



4. 幹線道路の渋滞緩和と生活道路の安全対策強化



■ 「(仮称)鹿行南部道路構想」の推進、および東関道水戸線等の周辺道路整備・国道県道の拡幅を国・県に強く働きかけます。

■ 鹿島港の物流機能強化(ガントリークレーン増設等の先行投資)と、それに連動した渋滞緩和を含めた、通勤・物流を円滑にさせる周辺道路ネットワークの整備を促進させます。



■ ベルコン通り片側３車線化を推進し、渋滞緩和の早期改善の実現のために、県に強く働きかけます。

秋(あき)よしかず プロフィール

昭和54年10月30日生まれ（46 歳）

― 出身校

旧波崎町立須田小学校
旧波崎町立波崎第三中学校
千葉県立佐原高等学校
明治大学商学部商学科(体育会硬式野球部所属)

― 地域活動

神栖市消防団第 39 分団　所属
千葉県立佐原高等学校　野球部監督 (H.16～17)

― 主な職歴

平成 16 年～合併までの間、旧波崎町役場に勤務
合併後～平成３０年：神栖市役所に勤務
(総務部・産業経済部や茨城県庁派遣などに従事)
令和２年：神栖市議会議員初当選
令和４年：茨城県議会議員初当選
　　土木企業立地推進委員会　委員
令和６年：土地企業立地推進委員会・決算特別委員会
令和７年：土地企業立地推進委員会
　　未来を拓く新たな茨城づくり調査特別委員会
　　情報委員会
令和８年：防災環境産業委員会・予算特別委員会

秋よしかず後援会
神栖市太田 1539 番地 14
URL https://akiyoshikazu.com
秋よしかず で検索ください
TEL 0479-48-0345
FAX 0479-21-3035

後援会情報 SNS にて発信中

討議資料　秋よしかず後援会 会報 2026年９月版　発行責任者：半澤武史　神栖市砂山 1357-45